

新概念のサービス

まったく新しい社会貢献型プロジェクトがスタートします

家庭で眠る「ぬいぐるみ」に、ある工夫をして

海外の恵まれない子供達を支援する新・ソーシャルビジネスです

断捨離® や片付け・捨てる開運ブームの中、「モノを捨てる」人が増えていますが「ぬいぐるみ」は捨てられないという人が多いため、一般社団法人MAST支援会(マストしえんかい：大阪市)では、こういった「ぬいぐるみ」をクリーニングし、海外の恵まれない子供達に寄贈する社会貢献型プロジェクトを開始いたします。

(断捨離® はやましたひでこさんの登録商標です。http://www.yamashitahideko.com/)

捨てる物(捨てられない物)を「愛」に変える「新時代の人形供養」ビジネス

大阪市の一般社団法人MAST支援会(マストしえんかい)は2人のクリーニング事業主と企業経営者が3人で興した団体で、このプロジェクトは「クラブポールスター」と名付けた事業として行われます。一般の家庭に眠る「捨てたいけど、捨てられないぬいぐるみ」を有償でクリーニングし海外の恵まれない子供や団体・施設に寄贈致します。集まったぬいぐるみは、加島友愛会という大阪市の障がい者就労支援施設でクリーニングするため、障がい者雇用にも役立ちます。

捨てられない「ぬいぐるみ」をクリーニングし、そのまま海外の子供に寄贈

- 日本の多くの家庭には多数の「ぬいぐるみ」が眠っており「何とかしたい」と想われています
- 捨てたいものの「ぬいぐるみ」は想いがこもっている分、なかなかゴミとして捨てられません
- 捨てられない物を「捨てる」のではなく持ち主の代わりに海外の子供に愛をプレゼント
- 「ぬいぐるみ」はクリーニング後、集めてクラブポールスターが海外の子供に寄贈します
- クリーニング料金には、海外に輸送する運賃、子供へのメッセージカードなども含まれます
- 発案者は「捨てられない大量のぬいぐるみ」に困っていたママ。みんなの困りごとを解消
- 海外特に発展途上国では、養護施設で「おもちゃ」は高価品として入手しづらいとのこと
- 現在はスタートキャンペーンのため、下記料金で申込みを受付中

料金・システム 600mm×700mmの「ぬいぐるみ宅配パック(袋)」に1個だけ 6,480円
600mm×700mmの「ぬいぐるみ宅配パック(袋)」に何個でも 10,800円

利用の流れ ①ネットから申込み ②料金支払い後、宅配キットが届くので、パックに入れぬいぐるみを返送 ③加島友愛会で障がいのある方々がクリーニング ④ある程度集まったら海外支援先へ送付 ⑤要望により寄贈先を拡大予定

本件に関するお問い合わせ先

担当：小野 悦子(おの・えつこ)

一般社団法人MAST支援会

TEL：06-6838-4150

事業名【クラブポールスター】

http://e-cps.org/

所在地：大阪市淀川区西中島7-1-26-6階

mail: nuigurumi@e-cps.org

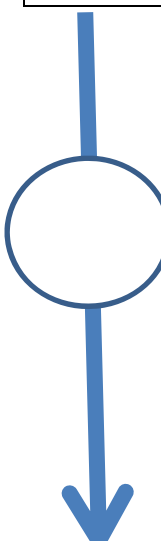


日本の家には多くのぬいぐるみ

狭い家・増えてきた・転居・成人・結婚・汚れ
こういった理由でゴミと化してくる・・・

【ゴミとして捨てる（無料）】×できない！
想いがこもっているので、捨てられない！
捨てる罪悪感

【人形供養（有料）】△できる 但し
供養されるが、誰かの役に立つわけではない。



【クラブポールスター（有料）】 ○できる 人々の役に立つ 四方善

利用した人 大事にしてきたぬいぐるみが、自分の代理として海外の
めぐまれない子供達の役に立ったと想える「役立ち感」・罪悪感が無い

海外の恵まれない子供達 傷ついた心を癒やせる

他人からの思いやりに救われる 友達ができる（寂しさからの逸脱）

自分も他人のために役立つ人になりたいという願望につながる

団体・施設 玩具を買う資金が少ない

玩具の中でも「ぬいぐるみ」には癒やしの効果がある

日本の人々の支えが「心強さ」に結びつく

クリーニングする施設（障がいを持った方々）

仕事に意義・目的・やりがいを見いだせる

障がい者の方々の雇用増につながる 他人への思いやりにつながる

料金に含まれる内容 往復送料・クリーニング料金・ラッピング/梱包費用

メッセージ翻訳・手書きメッセージ代筆・海外への輸送費・通関費用など

●クリーニングし1つ1つ手書きメッセージで恵まれない子供に

プレゼントされます（インドネシア・タイの小児ガンセンターなど）

<http://www.e-cps.org/>